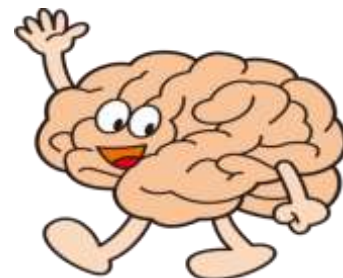


認知症の方(認知症予防を含む)を支援する 取り組み 認知症出前講座の開催 一般社団法人 山形県作業療法士会

取り組みの目指すところ・内容

- 置賜地区の地域包括支援センター等からの依頼を受け、
会員が講師となって**認知症出前講座を開催**する。
- 置賜地区の住民や施設等職員に、認知症の方への対応
や認知症予防の工夫、早期対応の必要性等を伝える。
- **認知症になっても安心して暮らせる地域づくりに**資する。
- 会員のスキルアップや情報提供のために、
出前講座の見学や会議を開催する。



取り組みで推進されたこと

- 置賜地区の高齢者サロン，介護予防事業，家族介護者交流会，施設職員研修会等7カ所で，認知症出前講座を開催した。
- なじみのある作業，好きな作業を続けること，役割や周囲の方の関わり方で，認知症の予防と症状（特に徘徊や暴言などの行動・心理症状）の軽減ができることを伝えた。
- 参考になった，また聞きたいという声をいただいた（参加者の90%の方から，良かったという評価）。



今後の取り組み



- **認知症出前講座の取り組みは、来年度以降も「地域支援事業作業療法士派遣」事業等の中で、継続して実施する予定です。**
- **日本作業療法士協会設立50周年、山形県作業療法士会設立30周年記念事業として、認知症カフェなどの取り組みを紹介し、地域での認知症支援の活動を推進する市民公開講座を実施する予定です。**
- **会員のスキルアップを図り、地域支援事業等の依頼に積極的に協力していきたいと考えております。**

**作業療法士を、
お役立て下さい！**

